



図4 慢性痒疹



図5 紅皮症



図6 丘疹-紅皮症(太藤)

慢性痒疹

慢性痒疹には結節性痒疹と多形慢性痒疹があります。結節性痒疹は掻痒の強い丘疹や結節が体幹四肢を中心に散在します。虫刺症が契機になることがあります。多形慢性痒疹は中高年の腰部，側腹部を中心に小丘疹が集簇性に多発し，紅斑を混じた局面を形成します(図4)。

紅皮症

全身の皮膚の潮紅や落屑がみられる状態です。原因は多岐にわたり，湿疹続発性の他に乾癬，薬剤性，悪性リンパ腫などの基礎疾患をもつものがあります(図5)。

丘疹-紅皮症(太藤)

充実性丘疹が集簇して敷石状となり，癒合して紅皮症様を呈します。皮疹は腹部，腋窩，鼠径部などしわ部分を除く特徴があり，deck-chair sign と呼ばれます(図6)。

水疱性類天疱瘡

全身にかゆみを伴って水疱や浮腫性紅斑を生じる疾患です。皮膚の基底膜に対する自己抗体により発症します。初期には紅斑と強いかゆみのみで水疱がないこともあります。高齢者に多く，悪性腫瘍の合併に注意が必要です(図7)。

皮膚筋炎

皮膚筋炎は皮膚症状や筋症状を主とする膠原病の1つで，間質性肺炎や悪性腫瘍を合併します(図8)。上背部ではショール徴候(図8A)，前胸部ではV徴候と呼ばれるかゆみを伴う皮疹がみられます。掻破により生じる線状の紅斑はむち打ち様紅斑といいます。その他に上眼瞼のヘリオトロフ疹(図8B)，手指関節背のゴットロン丘疹など特徴的な皮疹がみられます。

疥癬

ヒゼンダニがヒトの皮膚の角層に感染して生じる疾患です。手掌や指間の線状の落屑(疥癬トン



図7 水疱性類天疱瘡

A ショール徴候



B ヘリオトロフ疹



図8 皮膚筋炎

A 体幹部の皮疹



B 疥癬トンネル



図9 疥癬

ネル)，陰囊，腋窩，臀部などの暗赤色丘疹が特徴的です。介護施設などで人から人に感染して集団

感染を生じることがあるため，早期の診断が重要です(図9)。